

君たちは思い出の遊園地を救えるか？  
チームビルディング研修用ボードゲーム

# アップランド

UPPER LAND



アッパーランド説明資料

株式会社スマイルガーディアン

# 最初に

アッパーランドは法人向けの次世代リーダー育成研修用ボードゲームです。日本の2大テーマパークのリーダー育成ノウハウを集結し、実際に経営における壁、失敗、苦悩を体感できる経営シミュレーションゲームです。講師のファシリテートのもと、赤字の遊園地を運営することで、意思決定、コミュニケーションなどを学びます。遊園地はアトラクションだけでなく、その整備や売店・飲食店など約600種類の業種の集合体です。そのため、あらゆる業種にも適用できる研修です。ぜひ未知の経営にチャレンジしてください。



# アッパーランドのストーリー

君たちは思い出の遊園地を救えるか？  
チームビルディング研修用ボードゲーム

## アッパーランド

UPPER LAND

かつてはたくさんのお客様でにぎわっていた遊園地「アッパーランド」  
この地域の家族の思い出作り、デートスポットと言えばアッパーランドだった。

しかし昨今の少子高齢化、レジャーの多様化によって業績は右肩下がり。アッパーホールディングスのなかでも安定して利益を出していた遊園地事業は、赤字続きのお荷物事業となってしまった…。そんな中、ホールディングス内部でアッパーランドの敷地を別用途に利用する話が持ち上がった。このままでは、あと3年でアッパーランドはなくなってしまう…。

しかしそれは裏を返せば、3年の間に業績改善を達成できればアッパーランドは存続できるということ。そんなV字回復をまかされたのが、あなたを含めた精鋭チームだ。  
さあ、チームの力を合わせて、みんなの思い出の場所を守るのだ！

# アッパーランドについて | 概要

研修を受講するプレイヤーたちは、1チーム6名で遊園地「アッパーランド」の経営改善を目指します。

ゲームは春夏秋冬の1年4シーズンを計3年の12シーズンでプレイします。毎シーズン、プレイヤーは制限時間の中で、どんな手を打てば収入が大きくなるか、コストをどう抑えるかなどを話し合い、実行していきます。その内容は人の採用、資金調達、広告出稿、アトラクション建設、メニュー開発など様々です。そして、3年目の冬でゲームは終了、その時点で残コインの一番多いチームが優勝です。



# なぜテーマパーク流のリーダー育成？

自分自身や相互理解を促進させる多様な組織、不確定要素の多い環境といったテーマパークの特性をゲームに採用し、変化に強い・現状に満足しない**次世代リーダー育成**を可能にします。アッパーランドを体験していただくことで、以下のような成果が期待できます。

- ① 多様な組織を経験することによる**相互理解**
- ② 多様な経営活動を行うことによる**経営感覚**
- ③ 受講者の**ビジネススキル棚卸し(気づき)**
- ④ 今のままではいけないという**危機感を持つ**

# 研修で得られること① | 多様な組織による相互理解

テーマパークは600種類の業種の集合体と言われ、様々な人が協力し合って成立します。アッパランドはゲームですので、簡単に部門間異動が行えます。そうすることで適材適所、自分の強み、それぞれの立場を理解することができるようになり、**相互理解**が促進します。



# 各担当の役割

## ■ 運営エンタ



集客力を上げたり、ミニイベントで売上を伸ばします。

## ■ 営業マーケ



営業活動やキャンペーンで集客力を上げます。

## ■ 施設管理



サイコロの振り直しなど縁の下の力持ちです。

## ■ 人事



スタッフを採用して、マンパワーに影響します。

## ■ 物販飲食



物販飲食の販売で売上を稼ぎます。

## ■ 経営者



資金を調達したり、カードを増やしたり、経営環境を整えます。

売上を伸ばせる部門もあれば、コストばかりかかる部門もあります。しかし経営においては各部門が協力する必要があります。部門の役割の違いを理解して、現実でも視座を高くすることに寄与します。



# 研修で得られること③ | ビジネススキル

ゲームを進めるうえで多様なビジネススキルが必要になりますので、自身の強み弱みに気づけます。

## コミュニケーション



各担当が持つカードの内容は、相手からは見えません。カードの持つ効果、使うための条件など、制限時間内で情報をやり取りする必要があります。どう説明すれば相手に伝わるか、実践しながら身につけられます。

## 計数感覚



遊園地の経営ですから、お金の流れ(キャッシュフロー)も取り扱います。売上をどのように増やすか、イベントのためのスタッフ人件費と集客による売上のバランスなど、経営に関する数字の感覚を養うこともできます。

## ロジカルシンキング



カードは全部で231枚。資金調達してからアトラクション建設、スタッフを採用してからイベント実施など、カードを使う順番が大切です。やみくもにカードを使っても、経営改善できないため、論理的思考が身につきます。

## リスクマネジメント



遊園地の集客に影響する天気をサイコロで決めたり、改善を拒む事件やイベントがランダムに発生します。自分たちでコントロールできない事態に直面したときの柔軟性、そのリスクに備える考え方も身につきます。

## 研修で得られること④ | 危機感を持つ

「いったん、様子を見ましようか」「とりあえず、やってみますか」

あなたの会社の会議で、この言葉が出たとき。参加者の表情を、よく観察したことがありますか？おそらく、ホッとした顔をしているはずです。

「ああ、これで今は決めなくていい」、「失敗の責任を負わなくていい」…

しかし、その会議室を一步出た「現場」を見てください。彼らは、ホッとしてなどいません。むしろ、感情を殺しています。

「なぜやるのか分からない」、「どうせまた、思いつきで言っているだけだ」、「結果が出なくても、誰も責任を取らないんだろう」

会議室の「安堵」は、現場の「疲弊」で作られています。仮説なき「とりあえず」の行動は、組織の癌です。動いているように見えて、実は思考停止しているだけだからです。

それが経営上で、どのような事態を招くのか、身をもって体験できます。

「このままではいけない」と必ず思える、そして現状維持を打破するために必要な行動までできる研修です。

# 研修の流れ

## 1. まずはお問い合わせください

研修の受講をご検討される場合は、[info@gunsul.jp](mailto:info@gunsul.jp)までその旨をご連絡ください。オンライン、またはおうかがいして打合せし、進め方などを提案いたします。

## 2. 研修当日

ボードゲームを持って貴社までうかがいます。社外の会場でも構いません(必要に応じて弊社で手配いたします)。テーブルやイスの配置については事前に弊社より連絡いたします。開始時間までにセッティングをお願いします。

# 研修の流れ

## 3. 研修実施

ゲームの進め方を説明しながら、写真のようにカードやサイコロを並べて準備します。あとは講師のファシリテーションのもと、ゲームをプレイします。途中で適宜休憩をはさみながら実施します。



# 研修の流れ

## 4. 振り返り

ゲームのあと、ゲーム内のシーンに基づき、「リーダーとして大切な15のこと」と題して、振り返りを行います。ゲーム中の行動からご自身の強みや弱みに気づいていただき、研修後からどのようなことに意識していくかをアウトプットしていただきます。

アッパーランド振り返り チームビルディングで大切な15のこと			
No.	問いかけ	キーワード	気づき・アウトプット記入欄
1	この研修の目的は何だったでしょうか？		
2	ゲームの最終目標は案に意識しましたか？		
3	ルールの理解に努めましたか？ミスをしないようにチームでルールを決めましたか？		
4	ワーカローマが余って困りませんでしたか？一度でも減らしたいと思いませんか？		
5	カード立てのカードが足らなくなりましたか？		

アッパーランド振り返り チームビルディングで大切な15のこと			
No.	問いかけ	キーワード	気づき・アウトプット記入欄
6	部門を変更して感じたことありますか？うまくいったり、いかなかったり。		
7	他の部門のカードで助かったこと、逆に助けたことはありましたか？		
8	よく発言しましたか？他の人のカードを覚えていましたか？		
9	よく計算せずに判断しましたか？もしくは偶然ギリギリで済んだなど。		
10	カードを戦略的に残しましたか？		

アッパーランド振り返り チームビルディングで大切な15のこと			
No.	問いかけ	キーワード	気づき・アウトプット記入欄
11	どの数字を上げるべきか、下げるべきか把握して進めましたか？		
12	コントロールできない部分に一審一読しませんでしたか？		
13	リスクに備えましたか？天気やイベントカードなどへの備え		
14	最初からどんどん行動しましたか？（採用、カード補充、カード使用、建設など）		
15	ゲーム中、暇な時間がありましたか？		

# アッパーランドについて | 研修内容

## ■受講対象

研修で得られることが多種多様ですので、研修目的によって進め方をカスタマイズいたします。そのため、社会人であればどなたでも対象となります。新卒研修やリーダー・管理者研修、職場のレクリエーション的な目的でも年齢や階層に関係なくご参加いただけます。

## ■受講可能人数

1チーム6名(4名から可能)で構成します。

最大で36名( $36 \div 6 = 6$ チーム)まで同時に受講していただけます。

37名以上の場合はご相談ください。

# 研修価格について

- 6時間の研修で250,000円(税別)です。
- 研修に加えて、ボードゲームを1つプレゼントしています。研修後に貴社内で何度も実践していただくためです。
- 追加のボードゲーム購入は、1個あたり20,000円(税別)です。
- 半日でゲームのみ、1.5-2時間で従業員組合イベントとしても実施いただくことがございます。人数や時間によって、価格を設定いたしますので、ご相談ください。

# お問い合わせ

30分のデモンストレーションおよび  
内容説明をオンラインで実施します。

デモの実施やご質問など、お問い合わせは

TEL : 075-934-7511

Mail: [info@gunsul.jp](mailto:info@gunsul.jp)

担当:(株)スマイルガーディアン 清水  
までお願いします。



発行：株式会社スマイルガーディアン

制作：株式会社バンソウ

イラスト：たかみまこと